



日進北小だより

令和元年7月1日

第4号

TEL 048-663-1842

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp>

学校教育目標

心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する

身を守る

校長 宇佐見 弘幸

7月になりました。春に植えた1年生のアサガオは、ぐんぐんつるをのびし、支柱をこえる長さとなりました。たくさんの花が咲き、教室の前を明るくしています。2年生が植えたミニトマト、ナス、ピーマン、シシトウも実をつけ始めています。ご家庭に持ち帰った後にも、ご家族で楽しむことと思います。

さて、6月26日にPTA安全保導部さん、副会長さんと「子ども避難所110番の家」の訪問をしました。本年度は個人のお宅や店舗など66ヶ所のご協力をいただいているそうです。参加メンバーを4グループに分け、一軒一軒ごあいさつをさせていただきました。

日進北小学校では児童の安全を守るために、いろいろな取組をしています。6月は3日に4年生が「子ども自転車運転免許制度」の「実技試験」を行いました。教室で学科の学習をして、当日の実技試験に臨みます。実技試験には地域の方、保護者の方、たくさんの方にご協力をいただきました。実技試験に合格すると「免許証」が交付されます。17日には1年生と3年生が「交通安全教室」を実施しました。本校では「一般財団法人日本交通安全教育普及協会」にご指導をお願いしています。1年生は安全な横断の仕方、3年生は正しい自転車の運転方法を学習しました。24日には全学年が防犯教室を実施しました。埼玉県警察本部から「あおぞら」という指導チームに来ていただきました。どうすれば不審者などから身を守ることができるのかを学習しました。

さらに、地域では緑色のベストを着たボランティアの方が児童の様子を見守ってくださっています。強い雨が降る日も、立っているだけで汗が出るような暑い日も、毎日毎日、見守ってくださっています。長い方は十年以上続けてくださっているそうです。オレンジ色のベストを着ている方は、保護者の皆様です。学校近くの五差路の坂を下った動物病院前の交差点は、日進2丁目ですが、通過する児童の大半が内野本郷の児童であるということから、内野本郷の保護者の皆様にもご協力をいただいています。早朝から自転車でご来校くださっている方もいます。

大切な児童を守るために、みんなが全力で協力していますが、悲惨な事故や事件が後を絶ちません。近年、注意しても防げないような事案が発生しているのも事実ですが、事故や事件から身を守るのに必要なのは自分の力なのではないでしょうか。その自分の力をつけさせるのは最終的には、家庭の役割なのではないでしょうか。不審者がいたら近づくのではなく逃げる。歩いていても自転車に乗っていても必ず一時停止をする。道路は遊ぶところではないので遊ばない。遊び場所ではルールを守って遊ぶ。あたりまえのことですが、言って聞かせるとともに、ご家族で実践することが大切なのではないでしょうか。今月末には夏休みが始まります。休み前にぜひご家族の話題にしてみてください。792名の日進北小学校の児童が悲惨な事故や事件に一人も巻き込まれないことを心の底から願っています。